

2020年(令和2年) 12月8日(火)

奈良新聞

大和信金

仕事への質問 続々

山添中
生徒らと
オンラインで対談

桜井

桜井市桜井の大和信用金庫(森川善隆理事長)は、

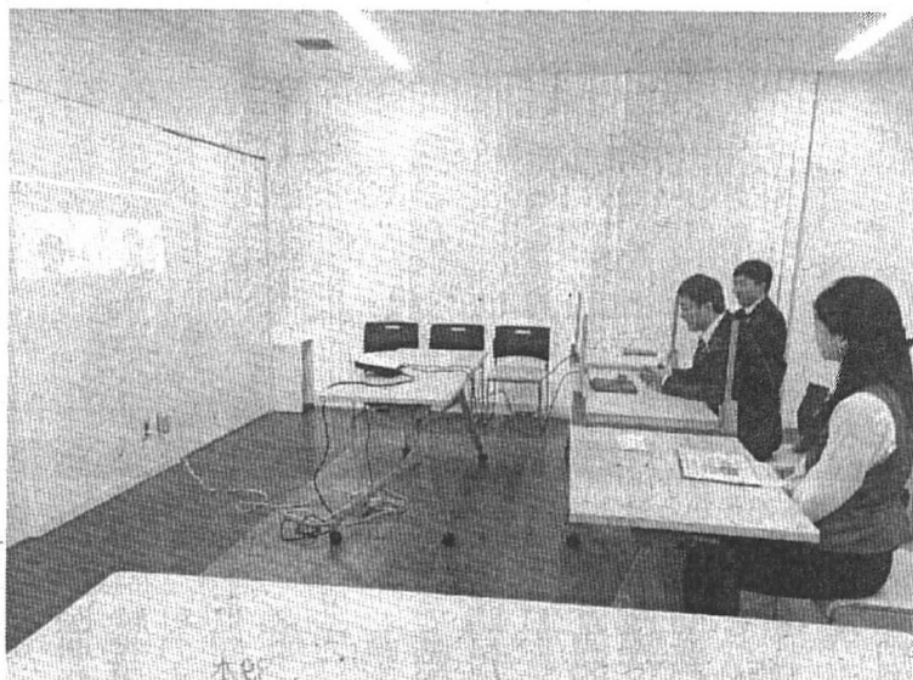
同本店で山添村立山添中学校生徒に対するビデオ会議システム「Zoom(ズーム)」を使ったウェビナールを行った。

同中学2年生、栗田仁君には、同金庫総合企画部の水田正彦次長らが対応。栗田君の「総合企画部とはどんな仕事をするところなんですか」や「なぜ、信用金庫で働こうと思ったんですか」、「仕事を通して、やりがいのあった事を教えてください」などの質問に丁寧に回答していた。

同金庫の水田次長は「生徒さんらにマネー学として教えるに行ったりした事はあったが、今回のようなズームでの対談は初めて。想定外の質問が出て少し焦った」と苦笑していた。

毎年、同中学2年生は社会教育の一環として企業訪問を行っていたが、今年はコロナ禍で中止になった

め、桜井納税協会(池田利一会長)と桜井納税貯蓄組合連合会(高田知彦会長)が企画。計3日間で、山添中学2年生22人が同協会員に個別面談を行った。



生徒とZoomで会話をする水田次長(中央)ら＝桜井市桜井の大和信用金庫